

戦争させない! 憲法9条守れ!

戦争法案に反対する尾北地区実行委員会主催の集会が12日(金)夕方、江南中央公園で開催されました。呼びかけ団体の江南9条の会をはじめ尾北民主商工会や新日本婦人の会など、様々な団体や個人、3政党130人がのぼり、プラカードなどを持って集まりました。

主催者代表の江南9条の会・石原之浩さんは「法案は憲法違反だとの声が日に日に高まっている。尾北の地から法案許さないと高らかに呼び掛けよう」とあいさつ。江南市議の社民党の山議員、民主党の中野議員、日本共産党の江南市議員団3人や尾北地区の日本共産党市町議員も参加し、山、中野、掛布議員が、他団体代表とともに戦争法案廃案を目指す決意を述べました。

雨が降り出すあいにくの天気でしたが、集会後は「戦争ダメダメ! 憲法守れ!」「安倍首相はすぐやめろ!」などとコールしながら賑やかに市内をパレード。下校途中の高校生や勤め帰りの方々の注目を集め、中日新聞等でも報道されました。

衆議院憲法審査会に招かれた憲法学者が、与党側の呼んだ人まで含め3人全てが、戦争法案は憲法違反と断じました。あつてはならない憲法違反の法律、立憲主義、平和主義を壊す戦後最悪の法律は、即刻、廃案にするしかありません。

6月議会が始まっています

21議員が一般質問を行いました

一般質問には22人の議員のうち議長を除く21人が登壇しました。日本共産党議員団の質問項目は

かけのまち子議員(14番目)

- 1.安くて便利なバスの実現を
- 2.新図書館建設について
- 3.江森山尻住宅の下水用埋設管撤去について
- 4.中学校教科書採択について
- 5.施政方針について

東よしき議員(15番目)

- 1.新ごみ処理施設について
- 2.住宅リフォーム助成制度の再開を
- 3.中小企業基本条例の制定を
- 4.空き家等対策の推進に関する特別措置法への対応について
- 5.施政方針について
- 6.「平和安全法制整備法案・国際平和支援法案」に対する市長見解は

森ケイ子議員(16番目)

- 1.交通安全対策について
- 2.夏休み中の学童保育について
- 3.市長の施政方針について
- 4.中学卒業までの医療費の無料化はいつからか
- 5.宮田導水路上部利用計画の見直しについて
- 6.市長の退職金について

3議員の一般質問は、かけの議員18日(木)、東議員、森議員は19日(金)でした。全体の議会日程は下記のとおりです。

6月11日(木)	開会、議案上程	
16日(火)	一般質問(通告1番~7番)	
18日(木)	一般質問(通告8番~14番)	
19日(金)	一般質問(通告15番~21番)	
23日(火)	24日(水)	本会議議案質疑
25日(木)	26日(金)	各常任委員会審査
7月1日(水)	委員長報告、報告に対する質疑、討論採決	



戦争法案に反対する意見書提出もとめ市議会へ請願

江南市議会に「戦争法案反対尾北集会実行委員会」から『憲法9条に反する「安全保障関連法案」に反対する意見書採択を求め請願書』が864筆の署名を添えて提出されました。

日本共産党議員団と社民党、民主党議員が紹介議員となりました。請願の付託先は、今後の議会運営委員会で決定されます。

国民平和大行進が江南に 戦争法許さず非核・平和の日本を



原水爆禁止国民平和大行進は、「ノーモア・ヒロシマ!ノーモア・ナガサキ!」「核兵器のない世界を」と訴えて、広島・長崎に向けて全国を歩く行進です。この平和大行進が、6月5日江南にやってきました。

冷たい雨に震えながらの行進でしたが、沿道で募金や核

廃絶署名を訴えながら歩いた若者の皆さんはじめ、行進団は元気いっぱい市役所西玄関で歓迎集会に参加。全国通し行進者3人や県内通し行進者、市内被爆者の方々があいさつ。江南市からは石井教育長、副議長の森ケイ子議員が歓迎のあいさつを述べました。

森議員の「被爆70年の節目の今年を核廃絶への大きな転換点に!」「非核・平和の日本への願いに反する、戦争法を許さず、憲法9条をいかした平和な日本を」とのあいさつに、大きな拍手が沸き起こりました。

教科書展示会に出かけ、意見を提出しよう

今年は中学校教科書の採択の年です。選定手続きの参考にするため、市民に対し教科書展示会が開催中。江南市立図書館で6月11日から7月5日まで。会場で意見を提出することができます。

歴史の事実をゆがめ、日本国憲法を敵視し「戦争する国」をめざす育鵬社や自由社教科書が検定を合格し、これらの採択運動を自民党などが繰り返しています。ぜひ展示会にお出かけください。